



内館 牧子 講演会

プロフィール

現職 脚本家
ノースアジア大学 教育諮問会議委員
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履歴 武蔵野美術大学 卒業
東北大学大学院 文学研究科修了
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・TBSドラマスペシャル「塙の中の中学校」
他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

撮影/富本真之

「78歳女性の生き方 一小説『すぐ死ぬんだから』より」

開講日時 ▶ 3月30日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会場 ▶ ノースアジア大学40周年記念館2階 271教場

講演内容

先頃、私は『すぐ死ぬんだから』という新作小説を講談社から出しました。

おそらく、若い人はすぐに気づかれたと思いますが、高齢者は何かというと、

「どうせすぐ死ぬんだから、いいんだよ」

と言います。もちろん、すべての高齢者ではありません。こう言う高齢者の少なからずは身の回りを構わず、シミ、シワ、白髪もなりゆき任せ。それを「自然体」と抗弁する人さえいます。それは単に「不精」と言うのです。

小説ではおしゃれで手抜きしない78歳女性が主人公です。薄汚なくても平気な高齢者とのバトルなどの内容を例に、「年齢を取っても美しくある」ことを一緒に考えませんか。